

2020年3月13日

日本寄生虫学会
理事長
野崎 智義 様

一般財団法人 化学及血清療法研究所
理事長 木下 統晴



第2回『太田原豊一賞』受賞候補者の推薦についてのお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では公益目的事業の一環として、2019年度より当財団の創業者である太田原豊一の名前を冠した『太田原豊一賞』を授与し顕彰する事業を開始いたしました。

つきましては、2020年度の第2回『太田原豊一賞』受賞候補者について、貴学会会員から、下記の通り別紙推薦要領に沿ってご推薦頂きたく存じますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象者 : 感染症領域及び血液領域を研究対象とし、大きな成果のあった者で、今後も感染症領域及び血液領域の研究の進展に貢献が期待される者（別紙推薦要領を参照ください）
2. 顕彰 : 受賞者には太田原豊一賞及び副賞 1,000 万円を贈呈する
3. 推薦手続 : 所定の推薦書を作成し、2020年8月31日（当日消印有効）までに郵送で当財団に提出する
4. 提出先 : 〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町 4-7
朝日新聞第一生命ビル 11 階
一般財団法人 化学及血清療法研究所
事業局 古田 雅久 宛
TEL : 096-297-2152 FAX : 096-300-3156
E-mail : kenshou@kaketsuken.org

以上

顕彰規程

(趣旨)

第1条 本規程は、一般財団法人 化学及血清療法研究所（以下「当法人」という）の定款第4条に定める顕彰について、必要な事項を定めることを目的とする。

(顕彰の目的)

第2条 当法人は、事業目的にある「広く公衆衛生の進歩を図り、兼ねて自然科学の昂揚に資する」ことに貢献するため、感染症領域及び血液領域を中心に顕著な業績を上げた研究者等に対し、太田原豊一賞（以下「本賞」）を授与し顕彰する。

2 本賞の授賞者には、副賞として賞金 1,000 万円を贈呈する。

(対象領域)

第3条 感染症領域及び血液領域から2件程度を選出する。

(受賞対象者)

第4条 本賞は、感染症領域及び血液領域を研究対象とし、大きな成果のあった者で、今後も感染症領域及び血液領域の研究の進展に貢献が期待される者を顕彰する。

2 受賞対象者は、個人・法人・研究チーム・団体等とする。但し、原則として営利法人に所属する者及び営利法人は除く。

3 過去に文化勲章、文化功労者及び日本学士院賞を受賞した者は、原則として対象外とする。

(候補者の選出)

第5条 受賞候補者の選出は、当法人が定める団体、評議員、理事による推薦によるものとする。

(顕彰選考委員会)

第6条 当法人に顕彰選考委員会を設置する。

2 顕彰選考委員会の運営及び選考委員等の選考については、選考委員会規程に定める。

(選考方法)

第7条 推薦のあった候補者について、学識経験者等から組織される顕彰選考委員会により選考を行う。

2 顕彰選考委員会での選考内容を踏まえて、理事会が受賞者を決定する。理事会は決定にあたり、必要に応じて選考委員等の意見を聴取することができる。

(通知及び顕彰方法)

第8条 受賞者には、理事会での決定後、速やかに文書にて通知する。

2 当法人は授賞式を開催し、受賞者を表彰し副賞を授与する。

(公表)

第9条 受賞者の氏名（名称）、授賞理由の要旨は、当法人のホームページにて公表する。

(金銭的負担)

第10条 当法人が行う顕彰に関し、受賞者及び候補者に対して、当該顕彰に係る一切の金銭的な負担は求めない。

(顕彰の取消)

第11条 顕彰された者に、当該顕彰の目的に照らしてふさわしくない事実が判明したときは、顕彰選考委員会の意見を聴取したうえで、理事会にて当該顕彰を取り消すことがある。

(細則)

第12条 本規程に定めるもののほか、必要な事項は理事長が定める。

2 本規程の制定、改廃については、理事会で定める。

(付則)

本規程は、平成31年4月1日より施行する。

2 令和2年2月12日改定

第2回『太田原豊一賞』受賞候補者推薦要領（2020年度）

1. 趣旨	<p>本賞は、当財団の目的である「広く公衆衛生の進歩を図り、兼ねて自然科学の昂揚に資する」ことに貢献するため、感染症領域および血液領域を中心に顕著な功績を上げた研究者等に対し、当財団の創業者である太田原豊一の名前を冠した『太田原豊一賞』を授与し顕彰するものである。</p>
2. 対象者	<p>感染症領域及び血液領域を研究対象とし、大きな成果のあった者で、今後も感染症領域及び血液領域の研究の進展に貢献が期待される者を顕彰する。</p> <p>受賞対象者は、個人・研究チーム・団体等とする。但し、原則として営利法人に所属する者は除く。なお、過去に文化勲章、文化功労者及び日本学士院賞を受賞した者は、原則として対象外とする。</p>
3. 推薦者	<p>推薦者は、以下の16学会の代表者、当財団の評議員及び理事とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本免疫学会 ・日本ウイルス学会 ・日本公衆衛生学会 ・日本感染症学会 ・日本熱帯医学会 ・日本獣医学会 ・日本細菌学会 ・日本血液学会 ・日本輸血・細胞治療学会 ・日本血栓止血学会 ・日本薬学会 ・日本生化学会 ・日本エイズ学会 ・日本癌学会 ・日本寄生虫学会 ・日本ワクチン学会 <p>推薦件数は1推薦者2件までとする。</p>
4. 推薦手続	<p>別紙推薦書を作成し、2020年8月31日（当日の消印有効）までに郵送で当財団に提出する。</p>
5. 選考方法	<p>選考委員会で審査し、理事会で決定する。</p> <p>受賞者：2件予定</p> <p>採否の結果は、2021年1月31日までに候補者及び推薦者に通知する。</p>
6. 顕彰及び贈呈式	<p>受賞者には正賞トロフィー及び副賞1,000万円を贈呈する。</p> <p>贈呈式は2021年3月に熊本市内で開催する。</p>
7. その他	<p>推薦書に記載された個人情報、選考手続き・選考委員への提供並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがある。但し、利用は目的の達成に必要な範囲で行う。</p> <p>受賞対象となった案件に関する情報（氏名・所属・略歴・受賞対象となった研究テーマ、研究内容等）を当財団ホームページや機関誌等に掲載する。</p> <p>推薦書は採否に関らず一切返却しない。</p>
8 提出及び連絡先	<p>一般財団法人化学及血清療法研究所</p> <p>〒860-0806 熊本県熊本市中央区花畑町4-7 朝日新聞第一生命ビル11階</p> <p>電話：096-297-2152</p> <p>FAX：096-300-3156</p> <p>E-mail：kenshou@kaketsuken.org</p>

受領日： / /

受付 No：

第2回 「太田原豊一賞」受賞候補者推薦書

1. 候補者※1	
氏名 ※2	
生年月日	
国籍	
所属機関	
教室・部署名	
役職	
連絡先	住所： 〒 電話： e-mail：
備考	

※1 チームや団体等を推薦する場合は「氏名」欄に推薦するチームや団体等の名称を記入してください。その場合「生年月日」「国籍」「所属機関」「教室・部署名」「役職」の内、記入が困難なものは記入不要です。「連絡先」にはチームや団体等の代表者の方の連絡先を記載してください。また「備考欄」には、チームの構成員や団体の概要等についてご記載ください

※2 外国籍の方を推薦される場合はローマ字でご記入ください

2. 研究テーマ（和文・英文いずれか一つは必須）	
和文	
英文	

上記のとおり、太田原豊一賞の候補者を推薦いたします。

3. 推薦者	
推薦者名	印
推薦区分	学会 ・ 財団評議員 ・ 財団理事
所属機関 又は学会名	役職：
連絡先	住所： 〒 電話： e-mail：

4. 候補者の略歴

5. 本研究テーマに対する学会及び他財団等からの受賞歴

6. 推薦理由

7. 主要研究論文リスト

- ・主な論文 10 件以内
- ・特に重要な 3 件に○を付けて論文を添付してください
- ・タイトル及び論文者名は全員記載してください